

# 1章 たったひとりの戦後処理 13

初めてのタイ同行取材	14
テレメンタリー	15
カンチャナブリ	16
永瀬さんとの出会い	18
永瀬さんの生い立ち	18
泰緬鉄道と永瀬さん	21
オーストラリア人ジャーナリスト	23
たったひとりの日本人	26
カンチャナブリの戦争墓地	28
連合軍の墓地搜索隊	31
「マザー、マザー」	32
ジャングルの墓標	34
不思議な体験	37

## 2章

### アジア人労務者

77

クワイ河平和寺院	38
戦場にかける橋	40
本当のモデルは？	44
和解の再会	46
泰緬鉄道とは	49
J E A T H 戦争博物館	53
地獄の建設現場	55
「決して許さない」	60
スリー・パゴダ・パス	65
地獄の業火峠	68
元捕虜の冷たい拒絶	71
元アジア人労務者に会う	78
声なき声	81
断崖絶壁の栈道橋	82
元米軍パイロットと会う	84
再びタイへ	87

# 3章

大量の遺骨	90
ブーンタムさん	92
飯ごう一杯の恩義——看護学生に奨学金を	95
善意のメガネ	97
白骨街道	98
なつかしい顔	102
盛況の移動診療	104
デイキンさんをしのぶ	108

## ナガセからの伝言

111

「ナガセ軍曹」登場	112
2人のナガセ	114
横浜の暑い日	120
カウラ事件	121
バターン死の行進	126
メーホンソン	131
日本兵を追悼する	133
クンユアム星露院	137

夫の名前はフクダ・サンペイ	138
タイ国鉄ナムトク線	142
ナガセからの伝言	145
オーストラリアの博物館	148
ヘルファイヤー・パスに行く	152
クワイ河まつり	155
永瀬さんの「遺言」	161

## 4章

### 遠かったイギリス

163

ラジオ事件	164
子煩悩な父がなぜ	166
「戦犯の子」と呼ばれて	168
届いた手紙	170
50年ぶりの再会	173
駒井さんの思い	176
特別感謝状	177
「親友」からのメッセージ	179
日英和解への動き	181

クワイ河の虹 …………… 216

佳子さんの不満 …………… 218

覚悟の手術 …………… 221

生きている証 …………… 225

4年ぶりのタイへ …………… 229

まっすぐな心 …………… 233

喜びの再会 …………… 236

銅像と対面 …………… 237

よみがえる初巡礼 …………… 239

鉄橋の2人 …………… 242

兄に会いに …………… 241

コップン・カー …………… 245

さらばカンチャナブリ …………… 247

佳子さんとの別れ …………… 249